

トルネン ひと言でヨーロッパと言ってもそれぞれの国や地域によって曲も異なりますし、響きも違います。若い彼らが合唱音楽のルーツとなるグレゴリオ聖歌やルネサンス期の音楽に接することで、さまざまな言葉でも歌えるようになってほしいと願い、選曲しました。

市長 コーラスキャンプの後半に行われた公開リハーサルには、市内からも多くの音楽教師が参加し、指導の様子を熱心に見学されました。さらにその翌日には、津市まん中広場で街角コンサートが行われましたね。

トルネン 聴衆との距離も近く、会場に集まった皆さんの反応もよく分かり、とても良かったです。コンサートホールだけでなく、屋外に出て人々の前で演奏するのも大切だと感じました。



市長 津リージョンプラザお城ホールでのコンサートも満席になるほどの盛況でしたね。

トルネン リハーサルから本番まで落ち着いていましたし、ステージ上で歌う彼らの伸び伸びとした表情や体の動きを見て、私も楽しく指揮することができました。

市長 津市はとても合唱が盛んで、今年3月2日にしらさぎホールで行われた津市民文化祭の合唱部門には、実に36合唱団800人以上の皆さんが参加し、一日中合唱が披露されました。

トルネン それは素晴らしいですね。合唱は決してビジネスではないので、自治体や国が関心を持っ

て支援して下さることを望みます。前葉市長自らが率先して文化を支援する



姿勢は素晴らしい。多額のお金をかけることよりも、皆さんの関心を高め、歌うことを愛する人々にチャンスを与えることが大切です。

市長 今のお話は公的機関が文化振興に果たすべき役割を考えさせられるものです。津市もホールを有しているだけでは文化は生まれません。ホールを活用して、合唱、クラシック、ジャズや踊り、カラオケなど、さまざまな文化行事への参加や鑑賞の機会をつくっています。

トルネン このユースクワイアの取り組みも、才能ある人々の可能性を引き出し、日本の合唱人たちが世界へと活躍の場を広げるために正しい方向の未来への投資です。

市長 最後に、津市で過ごされた一週間についての思いをお聞かせいただけますか。

トルネン 津市で過ごしたこの一週間は大変素晴らしいものでした。昨日はとても良い天気、ここ津市で今年最初の桜の花も見ることができました。そしてこのユースクワイアの美しい歌声・素晴らしい思い出とともに、私は日本を後にします。

市長 トゥルネン先生、このまちに才能豊かな知識をもたらしただき、ありがとうございました。



## フィンランド合唱指揮者協会会長 Kari Turunen カリ・トゥルネン

ヘルシンキ大学卒。シベリウス音楽院で合唱指揮をマッティ・ヒヨッキに学ぶ。エリク・エリクソン、アンダース・エビーほかのマスタークラスを修了。第2回世界合唱シンポジウム(フィンランド大会)事務局長、フィンランド・アマチュア音楽家協会事務局長、タンペレ大学講師(合唱指揮法)を歴任。現在、フィンランド合唱指揮者協会会長。

市長対談は津市ホームページ・市長の部屋の市長対談でもご覧いただけます。

HP 津市 市長対談

検索